

日本プロ麻雀協会 第19期後期プロテスト

麻雀問題②

問 題

(試験時間 30分)

(令和2年7月26日実施)

注意事項

- 1) 試験開始の前に、問題の枚数と解答用紙を確認してください。
問題は、表紙を含めて3枚。解答用紙は、1枚です。
- 2) 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- 3) 解答にあたっては、指示のあるものについては指示に従い、
楷書で、はっきりと記入してください。
判読が困難なものに関しては、正解としません。
- 4) 問題に関する質問は、原則として受け付けません。

※解答には以下の牌譜記号を用いること

萬子：一・二・三…九 筒子：①・②・③…⑨ 索子：1・2・3…9

字牌：東→T、南→N、發→R、その他はそのままの漢字

複数牌を回答する際は、萬子、筒子、索子、字牌の順に並べ、同一種内では昇順に記載せよ。

字牌はTN西北白R中の順に記載せよ。

問題1 次の文は、当協会の受験資格についてである。(1)、(2)の空欄を漢字で埋めよ。

【受験資格】

当協会の(1)と(2)を遂行し、麻雀界の発展に貢献する意欲のある方。

問題2 以下は当協会競技規定の抜粋である。(1)~(6)には算用数字と必要に応じ符号を、(a)~(f)には漢字を適切に入れよ。

第2条

- イ. 麻雀牌は一式 (1)枚を用いる。
- ロ. サイコロは六面サイを2個用いる。

第15条

- イ. 親が次局も続けて親を行うことを(a)という。
- ロ. 親が下家に移動することを(b)という。

第16条

河底牌にロンが無かった局は流局とする。これを(c)という。

第29条

- カンには(d)、(e)と(f)の3種類がある。
- イ. (d)とは、自己のツモ番の時、まず「カン」と発声し、手中にある4枚の同一牌（槓子）を開示し、～以下略。
 - ロ. (e)とは、自己のツモ番の時、まず「カン」と発声し、自己の明刻子に手中より同一牌を加え、～以下略。
 - ハ. (f)とは、他家の捨て牌に対し、直ちに「カン」と発声し、手中の暗刻子を開示し、～以下略。
- …
- ヘ. 一局中の開槓数は全体で(2)つままでとする。

第39条

- イ. オカとは配給原点と原点の差の合計であり(5,000×4=20,000)、1位者の順位点に加算される。
- ロ. 順位点とは、半荘順位に従って加減算される点であり、本規定では以下に示す方式を用いる。
1位(3)p 2位(4)p 3位(5)p 4位(6)p (1位の順位点にはオカの20pを含む)

問題3 次の(1)~(5)にある麻雀に関連するカタカナを漢字で表記せよ。

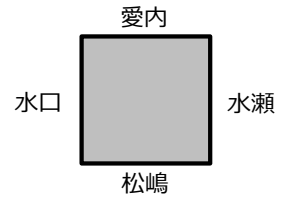
- (1) 6**ジュンメ**に和了。
- (2) **ホウテイ**牌を吃することは出来ない。
- (3) **レンタイリツ**が高い。
- (4) A1リーグの対局は**サイフ**される。
- (5) **シーサンヤオチュウ**(役の名称)
- (6) **リンシャンカイホウ**(役の名称)

問題4 次の(1)~(4)にある現タイトルホルダー1名と、過去に戴冠したことのある人物1名をフルネームで書け。

*漢字表記の場合は漢字で記載すること。

- (1) 雀王
- (2) 雀竜位
- (3) 女流雀王

問題5 席決めについて答えよ。右図は卓を上方から見た様子である。



はじめに、水瀬が(1)を全て伏せた状態で洗牌したのち横一列に並べた。
 続いて(2)がサイコロを振った。サイコロの目は2と5であったため今度は
 (3)がサイコロを振り、サイコロの目は3と3だった。
 水瀬が伏せられた牌を開示すると牌の並びが水瀬から見て(4)だった。
 各自が順に自分の牌を手元を持ってきて席決めとしたところ、全員が現在座っている席のままということになった。
 つまり松嶋が手元を持ってきた牌は(5)で、水瀬が手元を持ってきた牌は(6)である。

(1),(5),(6)は該当する麻雀牌全てを答えよ。(2),(3)は人物名を答えよ。(4)は牌の並びの一例を回答せよ。

問題6 流局時のテンパイ宣言について問う。四者の手牌は以下の状態であった。

東家	
南家	
西家	
北家	

※但しリーチをしている

(1) テンパイ宣言可能な家を全て選べ。全家可能な場合は全員テンパイと記載せよ。
 (2) テンパイ宣言(もしくはノーテン宣言)をする順を答えよ。

問題7 以下の文章は下記のアガリ点数が1200/2300になる事を説明した文章である。(1)~(7)に適する語句を埋めよ。

		散家 ツモ
--	--	-------

上記の役はメンゼンツモ、役牌で2翻。(1)を入れて4翻。
 符は、(2)が20符、(3)が2符、(4)が2符、
 翻牌の暗刻子が8符、老頭牌の暗槓子が32符で合計64符。
 この符の合計のことを(5)と呼び、一の位を切り上げて70符。
 子の支払い分は $70 \times 2^4 = 1120$ 。(6)の法則により親の支払い分は2240。
 十の位の端数をそれぞれ切り上げて1200/2300となる。

問題8 以下はタイトル戦決勝の最終半荘の南4局0本場での点数状況である。
 カッコ内は前回までのトータルポイントを表す。リーチ棒が出ないとして各問に答えよ。

東家	A	44500	点	(▲46.9)
南家	B	20700	点	(+10.7)
西家	C	26800	点	(▲17.0)
北家	D	8000	点	(+53.2)

(1) このまま全員ノーテンで流局した際の各者トータルポイントを答えよ。
 (2) Bがツモアガリによって優勝できる最低アガリ点数条件を答えよ。
 (3) CがAからのロンアガリで優勝するための最低アガリ点数を答えよ。
 (4) DがBからのロンアガリで優勝するための最低アガリ点数を答えよ。

採点欄

19期後期 麻雀問題② 解答用紙

解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

点

受験番号 氏名

問題1

(1)		(2)	
-----	--	-----	--

小計

問題2

(1)		(a)		(b)		(c)	
(d)		(e)		(f)		(2)	
(3)		(4)		(5)		(6)	

問題3

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

小計

小計

問題4

(1)	現 雀王	過去戴冠者	(2)	現 雀竜	過去戴冠者
(3)	現 女流	過去戴冠者			

小計

問題5

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

小計

問題6

(1)		(2)	→	→	→
-----	--	-----	---	---	---

小計

問題7

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)		(6)	

問題8

(1)	A	B	C	D
(2)		(3)		(4)

小計

小計

採点欄

19期後期 麻雀問題② 解答用紙

解答はすべてこの解答用紙に記入すること。

点

受験番号

氏名

問題1

(1)	目的	(2)	義務
-----	----	-----	----

各2点 小計 計4点

問題2

(a)~(f)は漢字指定。

(1)	136	(a)	連荘	(b)	輪荘	(c)	平局
(d)	暗槓	(e)	加槓	(f)	明槓 (大明槓)	(2)	4
(3)	+50	(4)	+10	(5)	▲10	(6)	▲30

各2点

問題3

(1)	巡目	(2)	河底	(3)	連対率
(4)	採譜	(5)	十三幺九	(6)	嶺上開花

小計 計24点

各2点

小計 計12点

問題4

(1)	現 雀王	堀 慎吾	過去戴冠者	鈴木達也、 小倉孝など	(2)	現 雀竜	大浜 岳	過去戴冠者	渋川難波 仲林圭など
(3)	現 女流	逢川 恵夢	過去戴冠者	崎見百合 豊後葵など					

各2点 小計 計12点

問題5

(1)	①②TN西北	(2)	水口	(3)	水瀬
(4)	②N西北T① ①T北②西N など	(5)	北	(6)	①, T

②→①に向かってN西北Tの意味ならばOK

各3点 小計 計18点

問題6

(1)	東家、西家、北家	(2)	西家 → 東家 → 南家 → 北家
-----	----------	-----	-------------------

各3点

小計 計6点

問題7

カタカナ表記OK。(3),(4)順不同。

(1)	場ゾロ	(2)	副底	(3)	ツモ符
(4)	嵌張	(5)	連底	(6)	幺二

各2点

問題8

(1)	A +17.6	B ▲8.6	C ▲10.2	D +1.2	
(2)	1300 / 2600	(3)	12000	(4)	6400

小計 計12点

各3点

小計計12点

(1)は完答で4点。(1)不正解ならば(2)~(4)は不正解扱い。